

# TS

♂  
♀

したら友達にヤられたし

# 彼女も

成年  
コミック

# NTR れた話

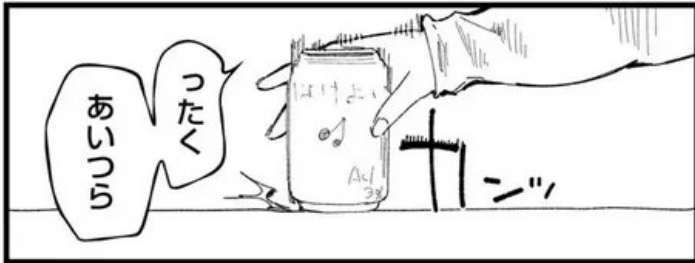
前編



ど  
えむたん

アシオナ  
NEXT





さおとめ 早乙女ちあき 20歳 男(?)





佐々木タクヤ  
高校からの友人

本能のままに  
生きてるやつとは  
思っていたが

ねーねー  
ダメ？  
ぶっちゃけ  
けっこうタイプ  
なんだよお前





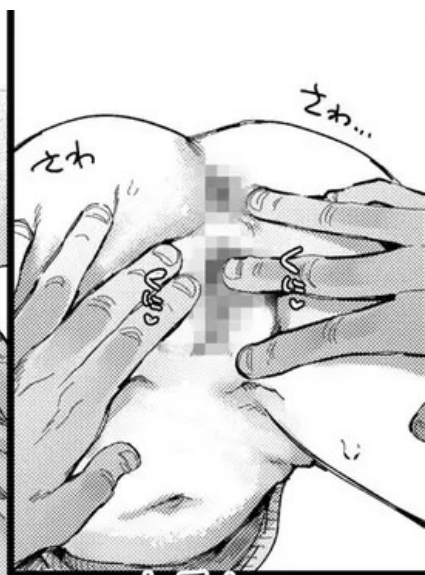


っなん...だ  
今の

全身に電流  
走った  
みたいにつ



ていうか  
さささと  
触つ...

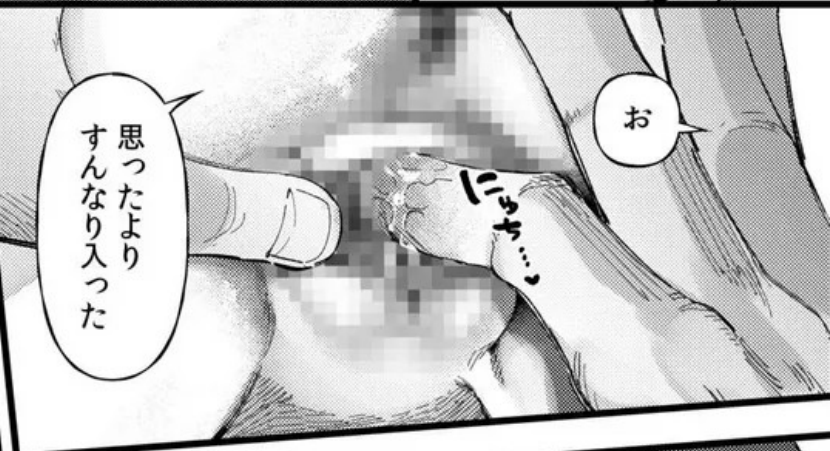


エロい  
手つき  
しやがって

鳥肌  
立つわっ...



んっ...



思ったより  
すんなり入った

お



これ  
自分ですのど  
全然...

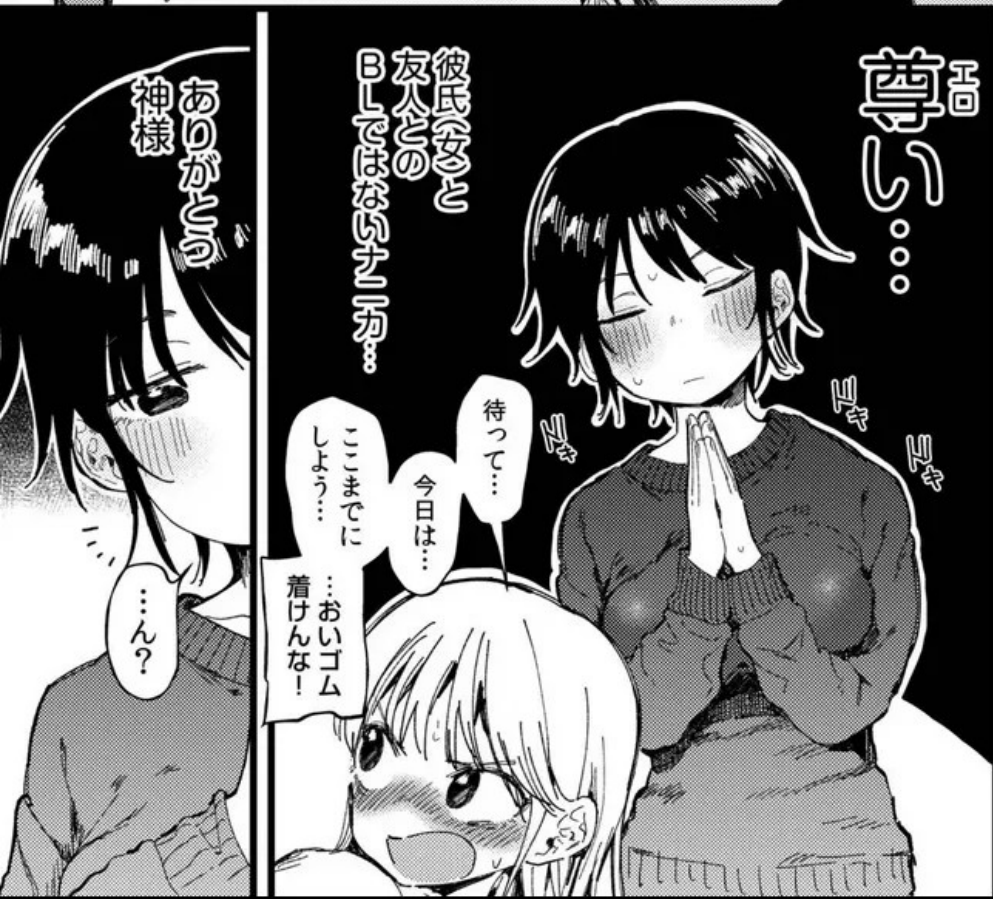
ま  
待った...

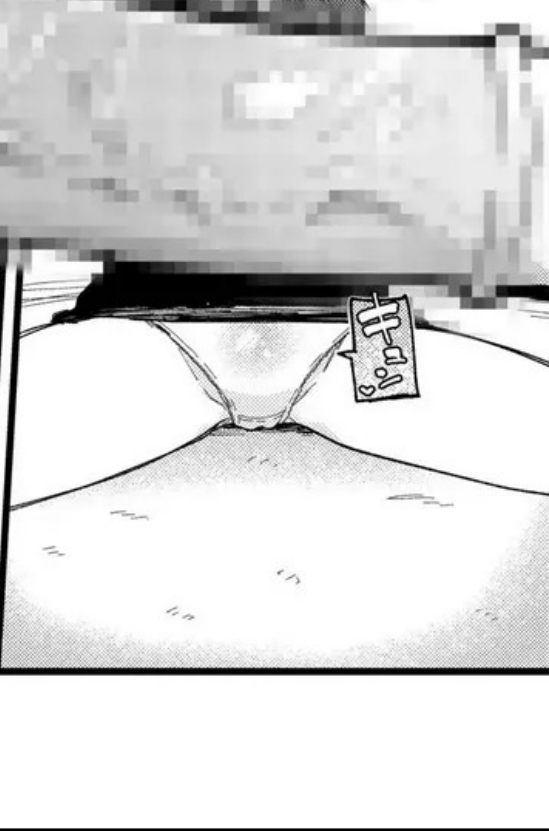
一旦やめ...



さては  
お前  
オナニー  
してるな〜?

う...っ  
うるせ...







覚悟決めるしか  
ないか……っ



うっ  
感触が……



は……っ  
っ……っ



ん……



お腹……っ



やっぱ全部は  
入らないか



ゆ……っくり  
動かすぞ？

膣中……ジンジン  
熱くて……っ

へんな  
感じだ……っ

その瞬間



う……

め……

めちゃ  
イイわ

名器だぞ  
ちあきお前

別に嬉しく  
……ねっ……



ちあきは  
気付いた

あやばい

体の外側に  
ついている  
チ●コと



内側の  
マ●コでは



感覚ぜんぜん  
ちが…っ

ちよつと  
動いただけで…



全身に波が  
広がるよ…っ



もーやめっ  
おわりっ



ほんと  
可愛いなあ  
ちあきっ

チ●コ

お前も  
元男ならさっ

そんな顔は  
逆効果だつて  
分かるだろ

チ●コ



いったん  
抜い…



さやかちゃんの視線が熱いんだけど

俺とやりたいの？

てか俺がやりてえ

よしやるう

ちが

えっ

ふざけんな...

ケチ〜!

させるわけ...

...んじゃーこうしよう

今からちあきを「失神」させて

その後でさやかちゃんをいただくわ

俺がいくまで失神しなければちあきの勝ちで

なんでも言うこと聞く

っ♡♡♡

さあ耐えられるかな？

キ...

あ...

ミ...

あ...

ス

は

あ？



はあっ?!  
は...?  
さやかと  
やる!?

失神っ!?

意味わかんね  
...っけど...

こいつなら  
やりかねん...っ



だってこいつ  
脳みそチ●ポ...



まず一回



今度は  
抜かずに

連続でイかせ  
ちやおっかな

男なら耐えて

彼女  
守ってみるよ...っ











我慢  
できなかつたわ

あ  
一応ゴム  
着けてるから

安心  
してくれな



なに  
してんだよ...

やめろよ...っ

っな



ん?  
おお起きたのか

わりーな  
ちあき...



くっ  
きょ  
カ入れね...っ

しかし  
さやかちゃんも  
いいカラダ  
してるよな  
羨ましいぜ

黙ってる...っ



ちあき...

ほ  
ごめ...っ



やめろって  
言ってるん  
だろ...っ



入ってるよ  
丸見えで  
エロくね?

最近  
覚えたんだけど

どう?  
この体位

あゝそだ

……



ヤってる側も  
気持ちいい  
んだよね



奥まで  
入って

これさー



な? どう?  
いいよな  
さやかちゃん♡



さやかちゃん♡

……

なんか…  
きちゃ…♡



お!?  
まじかっ  
すごいっ

俺のセフレでも  
ここまでは  
吹かねーぞ...っ

ほんと  
たまんねーなっ

さやか...っ  
なんで  
そんなに...

俺がする時と  
全然っ...

潮止まんねー  
じゃん

エロすぎ  
だろっ

身をもって  
思い知らされた...



この野郎...







俺らをセフレに  
でもするつもり  
かっつーの

お前ら  
今日から俺の  
セフレな〜?

なっ?

なっ?

いいよなっ?

ふ〜

ったく…



ほんと最悪な  
夜だった…

最高  
だったぜ

乾杯だな

三人の  
新しい関係に



---

## TSしたら友達にやられたし彼女もNTRれた話 前編

著者 　　どえむたん  
レーベル アシオナNEXT

- ★この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。
  - ★本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。
-